

お知らせ

昨年行った全住民アンケートの分析結果の冊子を全戸配布いたします。ぜひ御家族全員でご覧ください。

岩 沢 通 信

第75号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ

岩沢地域振興協議会・岩沢分館

編集 石首根 徹(地域づくり支援員)

サケの稚魚放流開催



2月27日午前、東日本旅客鉄道(株)と魚沼漁業協同組合の主催する「サケの稚魚放流活動」が川井本田信濃川右岸河川敷で開催された。
この取り組みは、信濃川の河川環境と水利利用の調和を図る取り組みとして毎年この時期に開催されており、今回が

12回目となる。毎年総合学習として参加している南小学校4年生18人と2年生12人、そして東小千谷小学校の4年生36人が放流に加わった。
近年サケの遡上数が減少していることから、今回は例年の3倍になる約15万匹の稚魚が用意され、子どもたちはゆっくりとバケツを水に付けながら傾け「頑張っ



3月4日今シーズンの除雪支援作業を終えて、作業員に対する慰労

アチコタネーゼ除雪支援終了

2月の大雪からはほぼ毎週出勤があり、今シーズンは最終的に26軒の雪おろし依頼を受け、出勤回数は43件、述べ作業人数は170人超となった。

会がアチ庫ホールにて開催された。



住民アンケート結果まとまる

2月12日(水)住民センターに

て、岩沢地域振興協議会の臨時役員会が開催された。議事は昨年行った住民アンケートのまとめについて、全戸配布の前に役員の確認を得るためである。

長谷川正夫会長からは「多くの方から回答をいただいた。これを検証して、これからの振興会の方向性を決めたい」と挨拶。その後、石首根地域づくり支援員からコメントなどを加えた最終原稿について説明があり、仮印刷から本印刷へと移ることが役員により承認された。なお、住民へは3月25日の広報配布と同時にアンケートの結果報告の冊子が全戸配布となる。



